

イノベーションコーディネーター表彰

工藤さん(弘大)大臣賞

PGなど商品化に貢献



工藤 重光さん

弘前大学COI研究推進機構でUR A(産学連携)を担当する職員、工藤重光さん(57)

が、科学技術振興機構の2014年度イノベーションコーディネーター表彰で大賞の「文部科学大臣賞」に選ばれ

た。サケ軟骨由来プロテオグリカン(PG)の精製・抽出技術をはじめ、弘大の持つさまざまな研究成果を企業・行政と結び付けて商品化し、地域産業の活性化に貢献したことが評価された。

同表彰は、産学官連携による研究開発や企業化をコーディネートする人材を表彰する制度。県内ではこれまで、

若手賞に2人が入賞しており、大賞は工藤さんが初めてという。工藤さんは06年1月〜14年4月、弘大地域共同研究センター産学官連携コーディネーターとして活動し、同5月から現職。

PGプロジェクトは初期から商品化まで全般的にコーディネーター。さらに、ナガイモに含まれる抗インフル

エンザウイルス活性成分といった地場産品を活用した商品開発などを数多く手掛け、産業クラスターの実現に導いた。

工藤さんは「もともとコーディネーターは目立たない立場なので、(受賞については)うれしさと気恥ずかしさがある」と笑顔。「地道に大学の研究成果を社会に還元したい」と

抱負を語った。表彰式は、11月11日に茨城県つくば市で開催される「全国イノベ

ーションコーディネーターフォーラム2014」で行われる。(成田真矢)

陸奥新報社提供(2014年10月29日(水)2面)

「この画像(記事)は、陸奥新報社提供です。無断転載はできません。」